

## 2005「わがまち風景賞」表彰状及び表彰額について

2005「わがまち風景賞」の表彰状は、桐生市の無形民俗文化財に指定されている星野増太郎さん（梅田町五丁目）の桐生和紙に、大出祥光さん（錦書道院所属、平成15年群馬県展書道近代詩文知事賞受賞・西久方町一丁目）が書いたものです。

また額は、大澤直也さん（大澤木工(有)・境野町二丁目）に制作していただきました。

梅田町の自然が育んだ杉を材料に、伝統の組子の技術を駆使して、緻密な枅組の細工が施されています。桐生の素材と職人の技が独自の雰囲気醸し出しています。

表彰額を包むのは、日本を代表するテキスタイル・プランナー新井淳一さん（境野町一丁目）によるアルミニウムを蒸着した布であり、透明と反射による表面効果が演出されています。

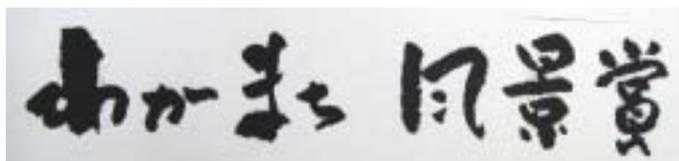
すべて桐生オリジナルの賞状・額・テキスタイルです。



## 2005「わがまち風景賞」トロフィーについて

トロフィーは足利在住のステンドグラス作家佐藤孝一さんがデザインした透明感あふれるクリスタル製のものです。

前面に年号2005と「わがまち風景賞」のロゴを刻み込んで受賞者に進呈いたします。



2005「わがまち風景賞」の表彰状は、桐生市の無形民俗文化財に指定されている星野増太郎さん（梅田町五丁目）の桐生和紙に、大出祥光さん（錦書道院所属、平成15年群馬県展書道近代詩文知事賞受賞・西久方町一丁目）が書いたものです。

また額は、大澤直也さん（大澤木工有・境野町二丁目）に制作していただきました。

梅田町の自然が育んだ杉を材料に、伝統の組子の技術を駆使して、緻密な柵組の細工が施されています。桐生の素材と職人の技が独自の雰囲気醸し出しています。

表彰額を包むのは、日本を代表するテキスタイル・プランナー新井淳一さん（境野町一丁目）によるアルミニウムを蒸着した布であり、透明と反射による表面効果が演出されています。

すべて桐生オリジナルの賞状・額・テキスタイルです。

